

事業概要

補助事業番号 21-1-074

補助事業名 平成21年度 芸術文化の振興補助事業

補助事業者名 社団法人 日本クラフトデザイン協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本クラフト展は、日本のクラフトデザインの向上を図り、日本の生活文化の向上に寄与するとともに優秀なクラフトマンの発掘や、次世代のクラフトマンの育成を目的に開催する事業である。本事業では、52年にもわたり培ったクラフトデザイン文化を再確認し、日本人の創意工夫で築いた高度で独自のクラフト文化を礎に、クラフトの在り方を国内外に積極的にアピールする展覧会として開催する。同時に、作り手の心が伝わる良質な作品を通して、人々の豊かな生活環境作りに貢献することをもって公益の増進に寄与する。また、地球環境を考えたエコクラフト・地域の素材を生かすクラフト・若手に繋ぐクラフトをキーワードに暮らしを創るクラフトの未来を示唆し、よりクラフトが社会に浸透し暮らしや文化に貢献することを主旨として公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容等

名 称 : 第49回日本クラフト展

開 催 日 : 平成22年3月6日(土) ~ 3月14日(日)

11:00~20:00 (最終日は16:00まで)

会 場 : 丸ビルホール (東京都千代田区丸の内2-4-1丸の内ビルディング7階)

展示内容 : 会員の作品・一般公募による入選作品・学生入選作品

主 催 : 社団法人日本クラフトデザイン協会

共 催 : 読売新聞社

特別協力 : 三菱地所株式会社

後 援 : 経済産業省 文化庁 財団法人日本産業デザイン振興会 NHK

入場者数 : 9,830名

併設イベント :

○「クラフトデザインの動き・地域の新しい試み展」併催

日時 : 平成22年3月6日(土) ~ 14日(日) 11:00~20:00 (最終日は16:00まで)

会場：丸ビル7階 丸ビルホールホワイエ

出展者：14 団体

○クラフトフォーラム『子供とクラフト』をテーマに開催

日時：平成22年3月8日(月) 午後1:30~3:30

会場：丸ビル8階 コンファレンススクエア Room2

コーディネータ：長谷川武雄 (JCDA 理事)

参加者：参加団体7団体 聴講者：13名

○クラフトセミナー「手の仕事—日本と北欧—」をテーマにスライドレクチャーを開催

日時：平成22年3月8日(月) 午後4:00~5:00

会場：丸ビル8階 コンファレンススクエア Room2

講師：島崎 信 (武蔵野美術大学名誉教授・JCDA 会員) 対談：坂田ルツ子

参加者：43名

○ワークショップ『エコなモノ創り』をテーマに会員が講師となる

日時：平成22年3月7日(日) 午後1:30~4:30

会場：丸ビル8階 コンファレンススクエア Room2

参加者：31名

○『会員による素材別解説』を9日間で16回開催

日時：平成22年3月6日 ~ 14日

午後13:30~14:00 午後15:00~15:30 ※1日2回開催

2. 予想される事業実施効果

- ・日本クラフト展は全国規模の公募展であることから、これからの日本のクラフトを担う人々を育成し、クラフトデザインの裾野を広げることができる。
- ・確かな技術に裏打ちされ新しい発想と感覚で制作された作品が、より充実した豊かな生活環境を提案し、人々を導いていくことが期待できる。
- ・クラフト作品が大勢の来場者に評価され、その理解が深まることで、作品制作の向上や活動の幅が広がることに繋がる。

3. 本事業により作成した印刷物

予告チラシ	10,000 枚
応募要項	30,000 枚
チラシ	40,000 枚
ポスター	1,000 枚

4. 事業内容についての問い合わせ

団 体 名： 社団法人 日本クラフトデザイン協会(シャダンハウジン ニホンクラフトデザインキョウカイ)

住 所： 151-0053
東京都渋谷区代々木1-37-20酪農会館404

代表者名： 理事長 相川 繁隆 (アイカワ シゲタカ)

担当部署： 事務局(ジムキョク)

担当者名： 事務局長 川瀬 たつ子 (カワセ タツコ)

電話番号： 03-3370-1324

F A X： 03-3372-4924

E-mail： info@craft.or.jp

U R L： <http://www.craft.or.jp>